

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	財団法人千葉県水産振興公社	県所管課	漁業資源課
代表者	理事長 赤塚誠一	電 話	223-3037
所在地	千葉市中央区中央4-13-28		
電 話	043-222-3181		
設立年月日	平成6年6月1日		
ホームページ アドレス	<a href="http://www.chisuikou.jp/">http://www.chisuikou.jp/</a>		
事業内容	<p>沿岸漁業の振興を図り、もって本県水産業の発展に寄与するため、「水産動植物の生産、育成及び放流」、「養殖種苗の供給」、「水産業に関する知識等の啓発、普及及び指導」、「水産業に関する事業受託」、「水産業の経営安定に関する事業」等の事業を実施している。</p> <p>また、平成19年度からは、社団法人千葉県農業開発公社の解散に伴い、「農地保有合理化事業」及び「青年農業者等育成事業」を引継ぎ実施している。</p>		

1 出資等の状況(H20.4.1現在)

(単位:千円)

資本金(又は出捐金)	350,000
------------	---------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	350,000	100.0%	1	
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H20.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	県	
		市町村	
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

### 3 財務状況 ※

#### (1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	17年度	18年度	19年度
総資産	486,989	1,871,671	1,965,791
負債	122,694	1,395,029	1,395,284
資本	364,295	476,642	570,507
累積損益	164,295	276,642	220,507

#### (2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	17年度	18年度	19年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	625,374	778,861	662,201
経常損益	11,789	112,346	93,863
当期損益	11,789	112,346	93,863
減価償却前当期損益	13,237	114,423	106,305

#### 4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	17年度	18年度	19年度
借入金残高	0	262,308	255,772
うち県からの借入金残高		188,682	188,682
うち県以外からの借入金残高		73,626	67,090
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高		68,266	65,668

※公益法人については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 資本⇒正味財産の部合計

累積損益⇒基本金等を除く正味財産額

〈損益計算書〉 損益計算書⇒収支計算書及び正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝当期収入合計－借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益⇒当期正味財産増減額－(特別損益項目の資産の増減＋特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益⇒当期正味財産増減額

減価償却前当期損益⇒当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	17年度	18年度	19年度
委託料	アワビ種苗生産育成事業 他	158,771	159,549	157,721
補助金・交付金・ 負担金	栽培漁業推進体制整備促 進事業補助金 他	116,853	122,102	139,516
合計		275,624	281,651	297,237

(2) その他

利子補給				
税の減免額				
出資金			150,000	
貸付金				
上記以外のもの				
合計			150,000	

6 役職員の状況(各年度3月31日現在)

(1) 役職員数

(単位:人)

項目	17年度	18年度	19年度
常勤役員数	2	2	2
うち県退職者	1	1	0
うち県派遣職員	1	1	2
常勤職員数	12	12	13
うち県退職者	0	0	0
うち県派遣職員	7	7	7

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	18年度	19年度
役員数(県派遣又は県OB)	2人(2人)	2人(2人)
役員平均年齢(各年度末年齢)	60歳	59.5歳
平均年収(千円)	10,249千円	11,332千円
職員数(県派遣又は県OB)	12人(7人)	13人(7人)
職員平均年齢	47歳	49.1歳
平均年収(千円)	7,837千円	7,452千円

① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)

② 役職員数は実人員を記入してください。

③ 平均年収は、役職員に支払われる役員報酬・給料+諸手当の総額を実人員で除して算出してくだ

※実人員の考え方

・4月に役員が4人いて、年度途中で2人交替し、年度末に4人であった場合の実人員は4人

・4月に役員が5人いて、10月から1人減り、年度末に4人であった場合の実人員は4.5人

## 7 見直し方針の取組状況

見直し方針	経営改善
見直しの概要	独自財源の強化、役職員数の適正化
取組状況	<p>独自財源強化については、マダイ・ヒラメにおける受益者負担制を平成17年度から導入し、毎年度10,000千円の収入を計上している。(概ね順調に納入されている。)</p> <p>また、18年度からはノリ養殖種苗の増産に取り組んでいる。</p> <p>役職員適正化については、平成15年度以降、県派遣役職員を減じ、プロパー職員の登用を図っている。</p>
その他(特記事項等)	

※平成18年10月12日に千葉県行政改革推進本部で見直しを決定した27団体以外の団体については、平成14年に決定した方針とその取組状況を記載ください。